

目 次

I	学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況	
(1)	学生の確保の見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.	2
(2)	学生確保に向けた具体的な取組状況・・・・・・・・・・・・・・・・ P.	6
II	人材需要の動向等社会の要請	
(1)	人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）	・・ P. 7
(2)	上記（1）が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠・・・・・・・・ P.	8

I 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

「設置の趣旨等を記載した書類」の記載のとおり、本大学院看護学研究科の設置は、学校法人兵庫医科大学内の2大学(兵庫医科大学、兵庫医療大学)を統合するための計画であり、兵庫医科大学大学院への設置後も、兵庫医療大学大学院の現状の校地・校舎等の施設設備、教員、教育、学生支援等について、同一性を保持することを前提とする。

(1) 学生確保の見通し

① 定員充足の見込み

ア 入学定員設定の考え方

社会環境等の急激な変化の中で、複雑多様化する人々の健康課題及びニーズに応じるため、保健・医療・福祉の充実を図るべく、兵庫医科大学大学院看護学研究科修士課程を設置する。

本学が修士課程で育成する人材は教育者、研究者、専門看護師としての高度実践看護師である。本学が位置する兵庫県内の医療機関、本法人内の医療機関である兵庫医科大学病院及びささやま医療センターに勤務する看護職者、本学看護学部の卒業生が進学することを想定して、定員を8名とした。

大学院の役割として看護学研究を推進する研究者の育成はもちろんであるが、「教育体制充実のための看護系大学院における教育者養成に関する調査研究報告書」(平成27年3月)によると、看護系大学院教育の課題として看護系教員の不足が挙げられている。研究者とともに大学教員の育成も重要である。

また、専門看護師の急性・重症患者看護分野における教育機関は、兵庫県内は3大学あるが、中国地方では兵庫県に隣接する岡山県にはなく、広島県に1大学と山口県に1大学設置されているのみである(【資料1】)。このため、中国地方、特に山陰地方の医療機関に勤める看護職の本学への進学が予想される。

さらには、本法人内の兵庫医科大学病院にはがんセンターが設置され、地域がん診療連携拠点病院としての役割を担っていることから、本学でのがん看護分野における学修に対する希望者も多い。

以上のことから、定員は妥当であると考えられる。

【資料1 専門看護師教育機関及び課程一覧】

イ 定員充足の見込み

入学定員は、近畿圏における看護系大学の設置状況及び全国的な看護系学部への志願者数や、学部生、卒業生、および社会人対象のアンケート結果、それに加え医療専門職の育成を担う大学病院を有する本学の環境等を総合的に勘案し、定員8名とした。

i) 全国における看護系大学・大学院の状況

文部科学省「大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会（2019）」の調査によると、看護系大学は令和元年度現在で272大学285課程存在するが、18歳人口が減少している昨今の状況下においても、現行の兵庫医療大学看護学部の受験倍率も高い状況で推移してきたことからわかるように、看護学部に対する学生ニーズが高いことは明らかである。看護学部の学生は、大学を卒業後すぐに看護職に就業するのが一般的な流れであり、これまで兵庫医療大学看護学部を卒業した学生もまず看護職に就業している。しかしながら、少子高齢化の進展、医療技術の進歩、及び医療提供の場の多様化等により医療を取り巻く環境が大きく変わってきている中で、看護実践経験を重ねた看護職者が、より質の高い医療・看護を求めて看護系大学院修士課程への進学を希望する事例が増加してきている。

ii) 近隣地区における看護学研究科の設置状況

本学が位置する兵庫県神戸市の近隣の看護学研究科の設置状況は、国公立3大学（神戸大学、兵庫県立大学、神戸市看護大学）、私立大学8大学（関西福祉大学、関西看護医療大学、兵庫大学、姫路大学、甲南女子大学、関西国際大学、神戸女子大学、武庫川女子大学）である。この11大学の看護系大学院の中で、本学のように特定機能病院として厚生労働大臣から承認を受け、大学病院として高度先端の医療の提供、高度の医療技術の開発及び研修を実施する能力等を備えた病院施設を持つ大学は神戸大学と本学のみであり、看護学研究科における教育・研究には充実した環境であることから本学大学院への進学需要があると思われる。

また、専門看護師の急性・重症患者看護分野における教育機関については、兵庫県内では3大学あるが、中国地方では兵庫県に隣接する岡山県にはなく、広島県に1大学と山口県に1大学存在するのみである。中国地方、特に山陰地方の医療機関に勤める看護職者にとっては、機能的、立地的にも本学大学院での学修を希望する声がある。

さらに、がん看護分野の教育機関としても、兵庫医科大学病院にはがんセンターが設置され、地域がん診療連携拠点病院としての役割を担っていることから本学での学修に対する希望も多い。以上のことから進学希望者が一定数いると予測される。

② 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

ア 看護学教育の現況

上述のとおり、本学が位置する兵庫県神戸市の近隣の看護学研究科の設置状況は、国公立3大学（神戸大学、兵庫県立大学、神戸市看護大学）、私立大学8大学（関西福祉大学、関

西看護医療大学、兵庫大学、姫路大学、甲南女子大学、関西国際大学、神戸女子大学、武庫川女子大学) であり、入学定員は合わせて1, 015名である。

文部科学省「学校基本調査」の高等教育機関の調査によると、大学におけるすべての学部
の卒業生(平成22年3月～令和2年3月)の増加率は6%であるのに対し、大学における
看護系学部の同期間の卒業生の増加率は89.7%となっており、18歳人口の減少が言わ
れる中、看護学部の入学者及び卒業生が増加していることが読み取れる。看護学部を卒業し
た学生は看護職に就業したうえで、専門職である看護職としての専門的知識や高度な技術
の修得が求められていることを考慮すると、将来大学院への進学を希望する層が一定数い
ることが推測される。

イ 既設の兵庫医療大学大学院の入学志願者状況

現行の兵庫医療大学大学院の看護学研究科修士課程は平成23年4月に開設され、開設
時からの志願者及び入学者は以下の表のとおり推移している。

下表のとおり、例年志願者数については一定数確保している状況であり、今後はさらに志
願者数を増やすとともに志願者の質を上げる取り組みを行っていききたい。

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
志願者数 (人)	8	10	11	8	12	10	5	11	7	7
入学者数 (人)	8	8	8	8	8	7	4	6	5	5

現行の兵庫医療大学看護学部卒業生が令和2年度で1,136名に上る。近年では、卒業
生が、キャリアアップや臨床での課題への取り組み、看護実践力の向上等を目的として大学
院に進学して修士を取得することを志すケースが増えてきている。現に、平成28年度より、
兵庫医療大学看護学部1～3期生の卒業生が4名本学大学院看護学研究科へ入学しており、
これらの学生については5～10年の臨床経験を経て大学院へ進学している。

平成22年4月に本学看護学部第1～4学年時の418人の在学生を対象として実施し
た進路希望調査結果(資料2)によれば、「何年か看護職としてキャリアを積んでから大学
院に進学したい」と回答した者は52人(12.6%)であり、「今は決められないが将来
大学院進学を検討したい」と回答した者は145人(35.2%)であった。将来も含め約
50%の学部生が大学院進学を志向していることがわかる。

兵庫医療大学看護学部第1期生の卒業から10年が経過した今、特に第1期生から第5
期生までの卒業生が臨床での経験を積み、その後に大学院への進学を希望する時期に達し

ており、その後も兵庫医療大学看護学部の卒業生1,136名の大学院進学が継続的に期待される。

また、科目等履修生、あるいは職業実践力育成プログラム（BP）の受講修了生の大学院への進学も徐々に認められており、平成29年1名、平成30年2名、平成31年2名、令和2年2名の実績がある。今後もこのような入学志願者の増加を図っていきたい。

【資料2 平成22年進路希望調査結果】

ウ 在学生に対するニーズ調査結果

兵庫医科大学大学院看護学研究科修士課程の設置計画において、学生確保の見通しを数値的側面から検証することを目的として、現行の兵庫医療大学看護学部在籍している第3学年次生を対象に、大学院修士課程における受験意向及び進学意向に関するアンケート調査を実施した（【資料3】参照）。

その結果、大学院への進学意向については、大学院に「ぜひ進学したいと思う」「機会があれば進学したいと思う」と回答した者は、有効回答者数95人の約23%にあたる22人であった。さらに、有効回答者数の約10%にあたる10人が、兵庫医科大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程を「受験してみたい」かつ「進学したいと思う」と回答した。

上記のように、兵庫医療大学看護学部看護学科に在籍している第3学年次生に限定した調査においても、兵庫医科大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程への進学意向が伺えることから、学生確保においては十分な見通しがあると考えられる（【資料4】参照）。

【資料3 兵庫医科大学大学院「看護学研究科」（仮称、設置構想中）に関するアンケート】

【資料4 看護学研究科進学意向調査（看護学部第3学年次生）集計表】

③ 学生納付金の設定の考え方

学生納付金については、近隣の医療機関、学部卒業者などの進学を想定し学生の経済的負担の軽減を鑑みたくえ、近隣他大学の状況も踏まえ、入学金10万円、授業料40万円、教育充実費10万円とし、学費合計を近隣大学院と比較して最下限値に設定し、経済面での学生確保の優位性を実現した。近隣の私立4大学院の入学金の平均は約22万円、授業料は約59.5万円となっている（【資料5】参照）。

学生の経済的支援のため、兵庫医療大学看護学研究科修士課程は厚生労働省の教育訓練給付金講座に指定されており、給付資格を得た者については上限10万円の給付金を受給できる。また、兵庫医療大学出身者及び学校法人兵庫医科大学の教職員として通算5年以上の勤務実績のある者については、入学金を免除する制度を整備している。

【資料5 近隣大学院学費比較一覧表】

(2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

① 現行の取組内容と今後の広報活動

現行の兵庫医療大学大学院看護学研究科では、大学院案内パンフレットやホームページで研究科の特色や育成する人材像等の情報を提示し学生募集の活動を実施してきた。また、オープンキャンパス、教員による個別相談会等においても同様に、研究科の特色や育成する人材像等の情報を提供するとともに、相談者の個別の相談を受けることで、相談者の疑問や迷いを軽減し受験行動につなげることができていた。これらの広報活動は継続して実施する。なお、令和3年6月に実施したオープンキャンパスでは過去最高の14名の参加があり、参加者へのアンケートでは14名中7名がすでに今年度の修士課程への出願を検討していると回答している（【資料6】参照）。これら7名の前向きな志願者含めオープンキャンパスに参加した他の7名へ継続的にアプローチを行い、確実に入学につなげるようにする。

加えて、これまで行ってきた兵庫県看護協会及び大阪府看護協会などの職能団体の研修会、学会などでの大学院の進学・本学大学院の情報提供などの他、以下の広報活動の取り組みについても継続することで、安定的な学生確保につなげていく。

・卒業生に向けた広報活動

本学卒業生に対し、オープンキャンパスの開催案内メールの送信や就職先への大学院案内の送付、第4学年次のゼミ担当教員からの大学院進学への勧め等、卒業後も継続的なコンタクトを行いながら大学院進学への興味を持たせる。

・学部在生に向けた広報活動

第1学年次から第4学年次の授業等において、本学大学院看護学研究科修士課程の紹介を行う。また、第4学年次の研究ゼミ生と大学院生の接触の機会を設け、大学院に対する興味を促進する。

・学校法人兵庫医科大学内在職者への広報活動

兵庫医科大学病院看護部全病棟、外来に大学院案内を送付する。また、看護部への研究サポートにおいて修士課程の紹介とともに進学を進める。

・看護職者への広報活動

前述の取り組みの他、近畿、四国、中国地方の病院や本学B P受講修了生に対し大学院案内を送付する。また、本学大学院看護学研究科修士課程修了生により、自施設において大学院の紹介をしてもらうことで、本学大学院の魅力や大学院進学の不安の解消等、生の声を届ける。

【資料6 2021年度ZOOMオープンキャンパス アンケート結果】

② 同一法人内での取り組みと兵庫医科大学病院との連携

本法人内には、特定機能病院として指定されている医療機関であり、各関係学会の研修施設認定を受けている兵庫医科大学病院を有していることから、高い専門性と豊富な臨床経験を有する看護師が多数在籍している。看護学研究科の看護実践能力と研究能力を併せ持つ人材育成という目的を踏まえ、このような看護師に向けた大学院進学のご案内についてもより強化する。また、専門看護師の育成は、大学病院に勤務する看護師にとってキャリアを考える上で重要であると思われる。現行の兵庫医療大学看護学部と兵庫医科大学病院看護部とは兵庫医療大学開学当初から教育・研究の両者において強い連携を構築し、これまでその連携を強化してきた。卒前・卒後の教育連携や臨床で看護師が抱く疑問・課題を、研究として追及するための研究方法に関する助言・指導を兵庫医科大学病院の看護部教育室との連携で進めるなど、教育・研究の両面における活動は充実している。さらに、学校法人兵庫医科大学の看護職者が大学院へ進学しやすい環境を整備するため、在籍したまま進学をすることができる進学休職制度や、5年以上の勤務実績のある教職員に対する入学金免除の制度等の支援も行っている。この大学と病院の関係性からも、社会人の大学院への進学が継続的に見込まれ、兵庫医科大学と兵庫医療大学が統合することでこの兵庫医科大学病院との関係性がさらに強固となり、この進学への意識がより高まると予測できる。

Ⅱ 人材需要の動向等社会の要請

(1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(概要)

学校法人兵庫医科大学は、建学の精神として、「社会の福祉への奉仕 人間への深い愛 人間への幅広い科学的理解」を掲げて昭和47年に兵庫医科大学を開学し、兵庫医科大学病院を開院した。昭和53年には大学院医学研究科を、平成9年には兵庫医科大学篠山病院(現在の兵庫医科大学ささやま医療センター)を、平成19年には兵庫医療大学を、平成23年には兵庫医療大学大学院を設立し、医療の諸分野において建学の精神を実現させてきた。

看護学研究科の理念は、保健・医療・福祉及び社会の変動に対応して、生命と人権を尊重し、看護学の専門的知識と技術に立脚し、創造的かつ科学的に看護が実践できる人材並びに看護学の教育と研究に携わる人材を育成し、人々の健康とQOLの向上及び看護学の進歩・発展に寄与することにある。

さらに、保健・医療・福祉の場で行う看護実践の科学的根拠となる基礎理論及びその応用について体系的に学修し、人々の尊厳を守り人間性豊かな看護専門職者として、看護学の専門的知識と技術に立脚し、先駆的・創造的に高度看護実践できる能力、並びに看護現象を科学的に解明する看護学の教育・研究能力を育成することを目的とする。

看護学は実践の科学として、その価値を高め進歩発展してきている。同時に、医療の高度化・複雑化は、安全・安心を第一とする看護実践の質を問い、さらなる質向上の必要性が求められている。看護現場の発展のためには、科学的根拠に基づく看護学の教育・研究並びに

高度な実践能力が必須である。本学の看護学研究科は、建学の精神に則り、真に人々にとって必要とされる看護学の専門的知識・技能を修得し、看護実践能力を強化して、社会の求めに応じて役割・機能を果たすことのできる看護専門職者を育成する。

教育・研究の目標を以下に示す。

- 1) 専攻する看護学専門分野に関連する科学的根拠と理論を修得し、看護実践に応用することができる。
- 2) 専攻する看護学専門分野において、専門性の高い知識・技術を持って看護を実践し、教育・相談・調整能力を高め、看護の質向上と変革を推進することができる。
- 3) 人間愛と高い倫理観を持ち、複雑な倫理的問題を的確に判断し調整することができる。
- 4) 先進医療における看護実践を先導的に行うことを通じて、地域医療の向上に資することができる。
- 5) 専攻する看護学専門分野に関する研究課題に取り組み、研究能力を高める。

これからの看護職者は、医療の高度化・複雑化は進み、安全安心を第一とする看護実践の質を問われ、少子高齢化などの社会的要因の変動に対応し、医療機関内で活用できる知識や技術はもとより、地域社会においても看護のより専門的な知識、高度な技術、新たなケアプログラム及びシステム開発が求められている。そのため、本学では卓越した看護実践力を持ち、高度職業人としての高度実践看護師、看護学の研究者・教育者、医療機関における今後医療の場において必要となる人材、を育成する。

(2) 上記(1)が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

① 社会的、地域的な人材需要の動向

現行の兵庫医療大学大学院看護学研究科が設置されている神戸キャンパスは、兵庫県神戸市に所在し、兵庫医科大学大学院看護学研究科となった後も同一のキャンパスにおいて教育・研究を行う。

また、本法人には、兵庫県西宮市に位置し特定機能病院として専門的な知識や高度な技術を修得できる臨床の場である兵庫医科大学病院と、兵庫県丹波篠山市に位置し、地域医療を担う医療機関であるささやま医療センターの二つの医療機関がある。

このように、本学大学院、高度先進医療を学ぶ兵庫医科大学病院及び地域医療や在宅医療・看護を学ぶささやま医療センターのそれぞれの場での実践と教育・研究が循環することで、より質の高い看護の提供、教育・研究の発展に繋げることができる。このような教育・

研究環境から本研究科修了後は、それぞれの地域特性に応じた将来の保健・医療・福祉・教育分野での活躍が想定され、社会的、地域的な人材需要を踏まえたものと言える。

ア 社会人へのアンケート結果

兵庫医科大学大学院看護学研究科の設置計画を進めるにあたり、本法人内の病院に勤める看護職者を対象として、兵庫医科大学大学院看護学研究科修士課程に対する受験意向及び進学意向に関するアンケート調査を実施した（【資料7】参照）。

大学院への進学意向については、大学院に「ぜひ進学したいと思う」「機会があれば進学したいと思う」と回答した者は、有効回答者数333人の約45.6%にあたる152人であった。さらに、約37.8%にあたる126人が、兵庫医科大学大学院看護学研究科修士課程を「受験してみたい」かつ「進学したいと思う」と回答した。大学院への進学について「ぜひ進学したい」「機会があれば進学したい」との意向を示す社会人は、30代・40代の年代の比率が高く、看護基礎教育を卒業後、ある程度臨床で専門職としてのキャリアを積み、その後に大学院への進学を希望していると推測できる。現行の兵庫医療大学大学院において、社会人に対する学生確保の取り組みをしてきた経緯なども鑑みると、今後も継続して兵庫医科大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程への受験希望・入学希望の社会人が見込め、特に、短期大学及び専門学校を卒業した看護職者のさらなる看護実践力の向上、キャリアアップのための大学院として、学生確保できると判断できる。

【資料7 看護学研究科進学意向調査（社会人）集計表】

イ 京阪神の都市部を除く近畿地区及び中国・四国地方における社会人へのアンケート結果

上記に加え、近畿（京阪神の都市部を除く）、中国・四国地方における医療機関に勤務する「看護師経験5年以上の社会人」及び「病棟看護師長」を対象に大学院修士課程における受験意向及び進学意向に関するアンケート調査を実施した（【資料8】【資料9】参照）。

看護師経験5年以上の社会人へのアンケートの有効回答数は282名であった。そのうち「進学希望あり」と明確に回答したのは約11%の31名であったが、「どちらともいえない」を含めると約40.1%の113名であった。また、アンケート結果からは経済的支援やICTを活用した遠隔授業など社会人学生特有のニーズが伺えたため、上記のニーズへの対応を行うことで学生確保の可能性がより高まることが推測される（【資料10】参照）。

また、管理職（病棟看護師長）対象にスタッフの大学院進学に対する意向を調査した結果、有効回答数は100名であった。そのうち、47名（47%）の看護師長がスタッフの大学院進学について「ぜひ進学してほしい」と回答し、現行の兵庫医療大学大学院の進学希望については「強く勧める」「少し勧める」と回答した者は63名（63%）であったことから、

管理職もスタッフの今後のキャリアアップには大学院への進学が視野にあると判断できる
（【資料11】参照）。

【資料8 看護師対象アンケート調査】

【資料9 病棟看護師長対象アンケート調査】

【資料10 看護師対象アンケート調査集計結果】

【資料11 病棟看護師長対象アンケート調査集計結果】

② 現在の兵庫医療大学大学院看護学研究科における状況

現行の兵庫医療大学大学院看護学研究科においては、現職の看護師が臨床における研究能力向上を目的として入学した学生が多く存在している。

令和3年6月に開催した看護学研究科オープンキャンパスでの参加者に対するアンケートにおいて、「大学院を選ぶときにあなたは何を重視しますか」の問いに対し、「仕事・その他の両立が可能な履修ができるかどうか」の回答が91.7%（11名）と一番多く、次いで「学費」の回答が75%（9名）であった（【資料6】参照）。

これらの社会人学生のニーズに対応するべく、長期履修制度や大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例制度の導入、法人内に勤務する看護職者への休職制度等を整えており、個々の勤務状況などに応じて、カリキュラム及び教員の研究指導を夜間や土日に対応するなどの取り組みを行ってきた。長期履修制度については毎年3名程度の利用実績があり、社会人学生のニーズに応じた制度であることが伺える。また、学生の経済的負担軽減のために、厚生労働省の教育訓練給付金講座への指定や、本学出身者及び法人内教職員に対する入学金免除制度、ティーチング・アシスタント制度等も導入している。

兵庫医科大学大学院看護学研究科においても、社会人学生が学びやすい環境を引き続き構築していくことで、より柔軟な学生確保が期待できる。特に、今後は、社会人として就業と学業の両立を考慮して、オンライン（オンデマンド型・双方向型）などによる授業の活用・環境づくりをより強化する。

【資料6 2021年度ZOOMオープンキャンパス アンケート結果】

資料目次

- 【資料1】 専門看護師教育機関及び課程一覧
- 【資料2】 平成22年進路希望調査結果
- 【資料3】 兵庫医科大学大学院「看護学研究科（仮称、設置構想中）に関するアンケート
- 【資料4】 看護学研究科進学意向調査（看護学部第3学年次生）集計表
- 【資料5】 近隣大学院学費比較一覧表
- 【資料6】 2021年度ZOOM オープンキャンパス アンケート結果
- 【資料7】 看護学研究科進学意向調査（社会人）集計表
- 【資料8】 看護師対象アンケート調査
- 【資料9】 病棟看護師長対象アンケート調査
- 【資料10】 看護師対象アンケート調査集計結果
- 【資料11】 病棟看護師長対象アンケート調査集計結果

専門看護師教育機関及び課程一覧

専門看護師教育課程は日本看護学会が認定している。

○ : 新規認定

○ : 38単位

◆ : 26単位から38単位へ新たに移行

◆ : 26単位

(2020年度 108大学大学院347課程) 38単位 (292課程) 26単位 (55課程)

2020年4月現在

都道府県	教育機関名 (都道府県順)	認定 課程数	専門看護分野(13分野)															
			がん看護	精神看護	地域看護	老人看護	小児看護	母性看護	慢性疾患看護	急性・重症患者看護	感染症看護	家族支援	在宅看護	遺伝看護	災害看護			
北海道	北海道医療大学大学院	7	◆○	○		○			○			○		○				
	札幌医科大学大学院	3		○				○										
	旭川医科大学大学院	2	○			○												
	天使大学大学院	3	○	○		○												
	日本赤十字北海道看護大学大学院	2		○						○								
	札幌市立大学大学院	9	◆○	◆○			◆○				◆○		○					
北海道大学大学院	1	○																
青森県	青森県立保健大学大学院	2	○						◆									
岩手県	岩手県立大学大学院	4	○					◆		◆○								
宮城県	宮城大学大学院	4	◆○				◆○											
	東北大学大学院	2	○					○										
秋田県	秋田大学大学院	1	○															
	日本赤十字秋田看護大学大学院	2	○	○														
山形県	山形大学大学院	2				○		○										
	山形県立保健医療大学大学院	3		○		○		○										
福島県	福島県立医科大学大学院	3	○	○				○										
茨城県	茨城県立医療大学大学院	2				◆		◆										
	筑波大学大学院	4	○	○						○			○					
	茨城キリスト教大学大学院	3								◆○	○							
栃木県	自治医科大学大学院	5	○	○				○		○								
	獨協医科大学大学院	6	○	○		○				○		○						
	国際医療福祉大学大学院	4	○	○								○						
群馬県	群馬大学大学院	5	○			○		◆○	○									
埼玉県	埼玉医科大学大学院	1		○														
	埼玉県立大学大学院	5	○	◆○				◆○										
千葉県	千葉大学大学院	2	○					○										
	順天堂大学大学院	9	○	○		○		○		○		○						
	千葉科学大学大学院	1						○										
東京都	聖路加国際大学大学院	9	○	○		◆		○	○	○		○		○		○		
	東京医科歯科大学大学院	4	◆	◆		◆				◆								
	東京女子医科大学大学院	5	○	○		○		○		○								
	日本赤十字看護大学大学院	8	○	○		○		○		○				○			○	
	首都大学東京大学院	2						◆						◆				
	杏林大学大学院	3	○	○						○								
	東邦大学大学院	2	○									○						
	東京慈恵会医科大学大学院	3	○								○							
	武蔵野大学大学院	1		○														
	国立看護大学校研究課程部	4	○	○					○			○						
神奈川県	北里大学大学院	7	○	○		○		○										
	東海大学大学院	9	◆○			◆				◆○		◆○		◆○				
	慶應義塾大学大学院	4	○	○		○		○									○	
	横浜国立大学大学院	4	○			○		○				○						
	昭和大学大学院	3	○	○		○												
新潟県	神奈川立保健福祉大学大学院	2	○					○										
	新潟大学大学院	4	○		○												○	
	新潟県立看護大学大学院	3	○			◆○												
山梨県	新潟医療福祉大学大学院	1	○															
	山梨県立大学大学院	8		◆						◆○	◆○	◆○		○				
長野県	長野県看護大学大学院	5		○		◆○	◆○											
富山県	富山大学大学院	3	○					◆○										
石川県	石川県立看護大学大学院	4	○		○	○		○										
	金沢医科大学大学院	2		○							○							
福井県	福井大学大学院	3	○			○											○	
岐阜県	岐阜県立看護大学大学院	3	○			○		○		○								
	聖隷クリストファー大学大学院	6	○			○		○		○								
静岡県	浜松医科大学大学院	1									◆							
	静岡県立大学大学院	1						◆										
愛知県	名古屋大学大学院	1	○															
	愛知医科大学大学院	1										○						
	愛知県立大学大学院	4	○	○		○						○						
	名古屋市立大学大学院	2		◆							○							
三重県	日本赤十字豊田看護大学大学院	5		◆○				◆○										
	三重大学大学院	2	◆			○												
	三重県立看護大学大学院	5		◆○		○		◆○										
滋賀県	四日市看護医療大学大学院	1								◆								
	滋賀県立大学大学院	2												○				
京都府	京都橋大学大学院	5		○		○		○		○								
	京都大学大学院	4	○	○		○				○								
	京都府立医科大学大学院	1	○															
大阪府	大阪府立大学大学院	10	○	○	◆	○		○		○		○	○	○				
	大阪大学大学院	1	○															
	大阪医科大学大学院	6	○	○		○		○		○								
	関西医科大学大学院	6	○	○		○		○		○				○				
兵庫県	兵庫県立看護大学大学院	7	○	○		○		○		○				○				
	神戸市看護大学大学院	7	○	○		○		○		○				○				
	神戸女子大学大学院	2						○		○								
	神戸大学大学院	1												○				
	兵庫医療大学大学院	2	○									○						
	甲南女子大学大学院	2	◆			◆												
奈良県	関西国際大学大学院	1									○							
	奈良県立医科大学大学院	2	○															
和歌山県	奈良学園大学大学院	1		○														
鳥取県	和歌山県立医科大学大学院	1	○															
鳥取大学大学院	1	○																
島根県	島根大学大学院	2				◆												
岡山県	岡山大学大学院	1	○															
	山陽学園大学大学院	1		○														
	川崎医療福祉大学大学院	2	◆○															
広島県	広島大学大学院	2	○							○								
	日本赤十字広島看護大学大学院	4	○	○				○									○	
	広島文化学園大学大学院	2				○												
山口県	山口大学大学院	2	○															
徳島県	徳島大学大学院	2	○							○								
香川県	香川県立保健医療大学大学院	1		◆														
高知県	高知県立大学大学院	8	○	○		○		○		○			○					
愛媛県	愛媛大学大学院	1				○												
福岡県	久留米大学大学院	4	○			○		○				○						
	福岡県立大学大学院	2		○		○												
	聖マリア学院大学大学院	2						○		○								
	日本赤十字九州国際看護大学大学院	2									○			○				
福岡大学大学院	1									○								
佐賀県	佐賀大学大学院	1																
長崎県	長崎大学大学院	1	○															
熊本県	熊本大学大学院	3	○	○										○				
大分県	大分大学大学院	3	○			○					○							
宮崎県	宮崎大学大学院	1	◆															
沖縄県	琉球大学大学院	1	◆															
	沖縄県立看護大学大学院	4	○	○		○		○										
38単位 計		292	67	43	2	36	33	12	26	30	12	6	18	4	3			
26単位 計		55	10	8	1	9	8	5	4	6	1	1	1	1	0			
総計		347	77	51	3	45	41	17	30	36	13	7	19	5	3			

兵庫医療大学 看護学部 大学院進学と卒業後の進路に関する調査

I. 調査目的

兵庫医療大学大学院看護学研究科の設置にあたり、当学看護学部の学生が希望する進路や、大学院進学への意向を明らかにし、当学大学院への学生のニーズを把握する。

II. 方法

1. 対象：看護学部全学年 431 人
(第4学年：114人 第3学年：98人 第2学年：111人 第1学年：108人)
2. 調査実施：平成22年4月
3. 方法：集合調査 無記名自記式質問紙を配布回収

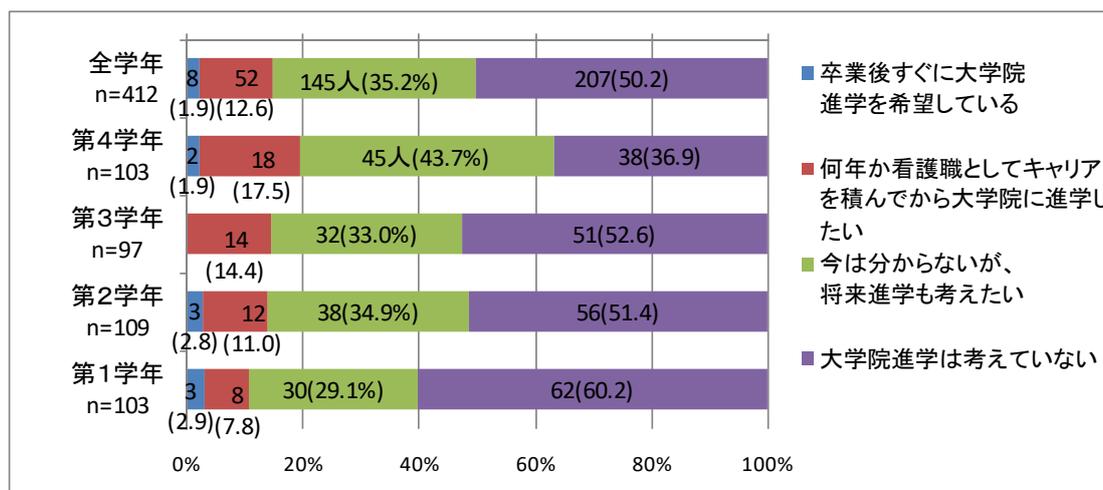
III. 回答者数（回収率）： 全学年 418 人（97.0%）

第4学年 105 人（92.1%） 第3学年 97 人（99.0%） 第2学年 110 人（99.1%） 第1学年 106 人（98.1%）

IV. 結果

1. 大学院進学に関する意向

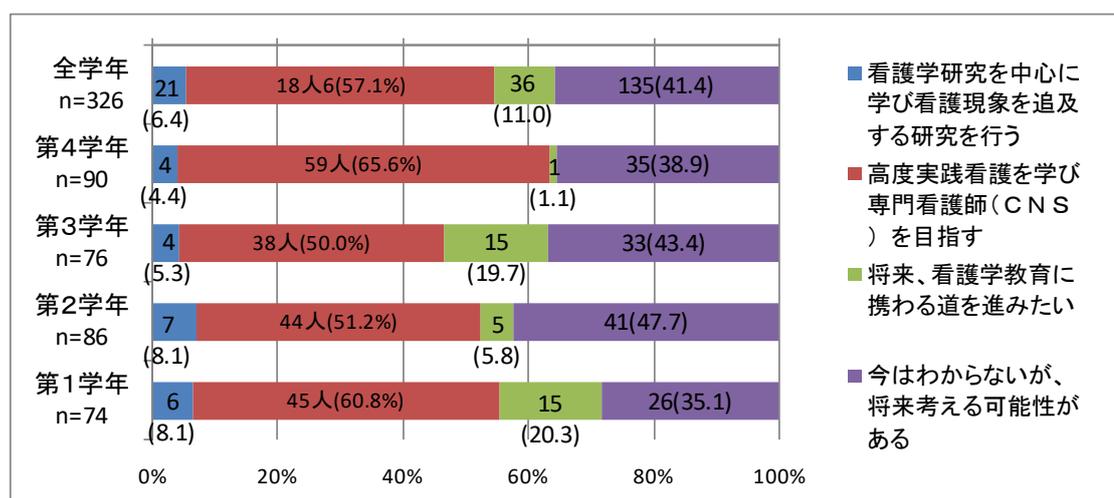
【回答率】全学年：98.6% 第4学年：98.1% 第3学年：100% 第2学年：99.1% 第1学年：97.2%



約半数の者が大学院進学を将来考えていた。特に第4学年は、6割以上の者が、卒業後に大学院進学を考えていた。

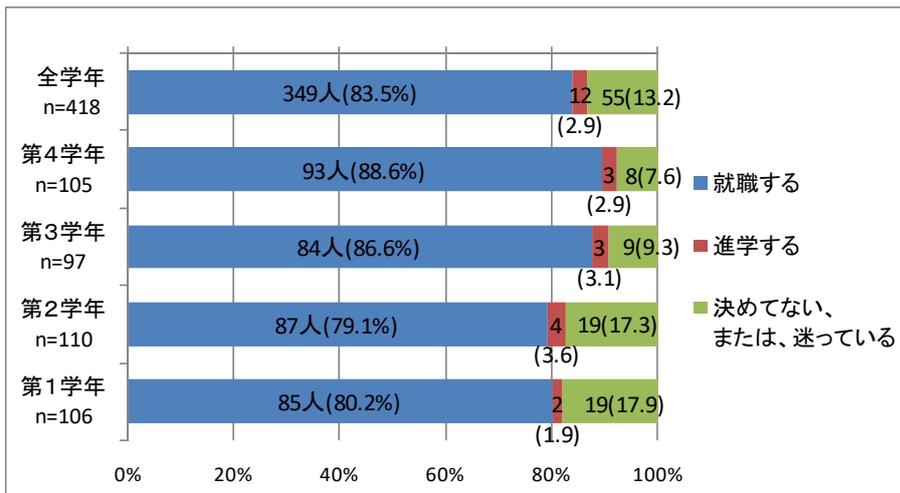
2. 大学院へ進学する場合の希望進路

【回答率】全学年：78.0% 第4学年：85.7% 第3学年：78.4% 第2学年：78.2% 第1学年：70.0%



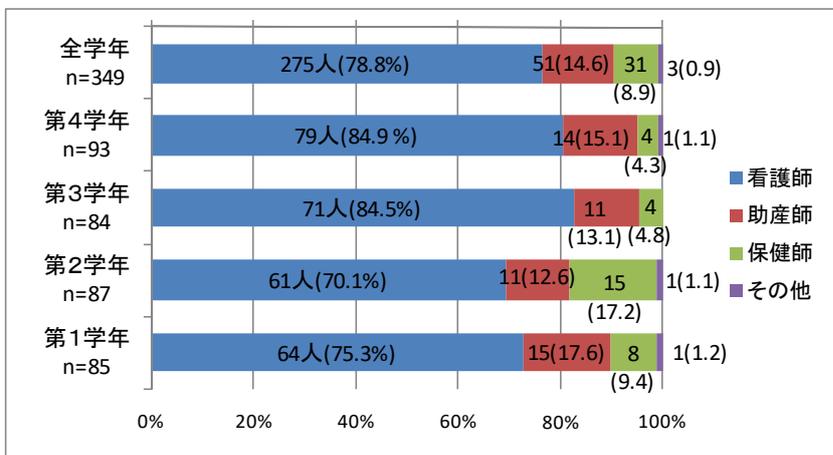
大学院へ進学した場合、CNSを目指すことを希望する者が5割から6割で、最も多かった。特に、第4学年は、約65%に達していた。

3. 卒業直後の進路



約8割以上の者が、本学を卒業直後に就職を希望していた。

1) 「卒業直後の進路」で「就職する」を回答した者の希望職種



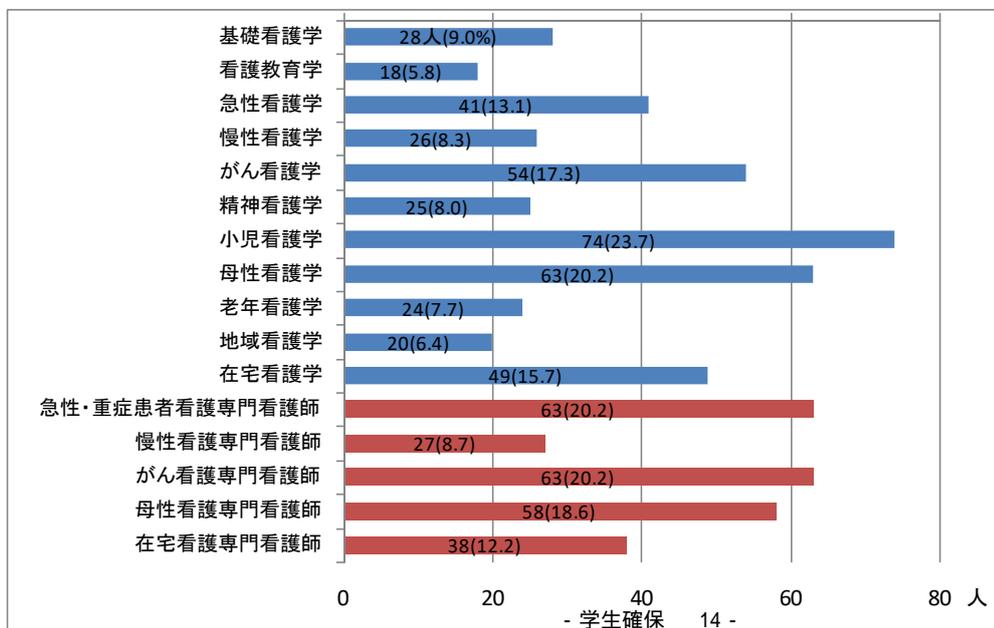
卒業直後に就職を希望する者の7割から8割の者が看護師を希望していた。

2) 「卒業直後の進路」で「進学する」を回答した者のうち大学院進学希望者数

全体で7人(58.3%) (第4学年:2人 第3学年:1人 第2学年:3人 第1学年:1人)が、卒業直後に大学院への進学を希望していた。

4. 当学大学院で関心のある分野 (複数回答)

対象: 第4学年、第3学年、第2学年の312人 (第1学年は非対象)



関心のある分野は、看護学基礎研究領域では、「小児看護学」「母性看護学」が、高度実践・課題研究領域(CNSコース)では、「急性・重症患者看護専門看護師」「がん看護専門看護師」「母性看護専門看護師」に関心がある者が多かった。

兵庫医科大学 大学院「看護学研究科」(仮称、設置構想中)

に関するアンケート

～2022年4月、兵庫医科大学と兵庫医療大学は統合します～

令和2年10・11月 兵庫医科大学

2022年(令和4年)4月に、兵庫医科大学大学院と兵庫医療大学大学院は統合します。それに伴い、兵庫医科大学大学院では、現在の兵庫医療大学大学院の教育内容を継承した大学院「看護学研究科」(仮称、設置構想中)の開設を計画しております。

兵庫医科大学では、現在、学部生または、看護職者として勤務されている皆様へ調査させていただき、構想中の「看護学研究科」(仮称)の内容をより充実したものにするための参考とさせていただきたいと考えております。なお、この調査は無記名で行います。アンケートへのご協力をよろしくお願い致します。

この調査についてご不明な点、ご質問などありましたら、お手数ですが下記にご連絡ください。

連絡先：兵庫医科大学 大学統合準備室 TEL：078-304-3007

※このアンケートに記載されている内容はあくまで予定であり、内容が変更になる可能性もあります。

問1. あなたご自身についてお教えてください。

※回答から個人を特定することは一切ありません。

年代 (1つに○)	1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代	5. 60代以上
学年・所属 (1つに○)	1. 看護学部3年生	2. 社会人(病院・診療所勤務)			

【社会人】の方のみにお伺いします。

保有資格 (いくつでも○)	1. 看護師	2. 保健師	3. 助産師	4. その他()
勤務地 (1つに○)	1. 兵庫県	2. 大阪府	3. その他()	
最終学歴 (ひとつだけ○)	1. 大学	2. 短期大学	3. 専門学校	4. その他()

【全員】の方にお伺いします。

問2. あなたは、大学院に進学したいと思いますか。

現在のあなたのお気持ちに一番近いもの1つに○をつけてください。(1つだけ)

1. ぜひ進学したいと思う 2. 機会があれば進学したいと思う 3. 進学したいとは思わない

※ ここからは、裏面の資料をご覧ください ※

兵庫医科大学では、2022年(令和4年)4月に、新しく大学院「看護学研究科」(仮称)を設置することを構想しています。

問3. あなたは、兵庫医科大学 大学院の「看護学研究科」(仮称、設置構想中)を

受験してみたいと思いますか。あなたのお気持ちに一番近いもの1つに○をつけてください。(1つだけ)

1. 受験してみたいと思う 2. 受験したいとは思わない

問4. あなたが、もし兵庫医科大学 大学院の「看護学研究科」(仮称、設置構想中)を受験して合格したら、

進学したいと思いますか。あなたのお気持ちに一番近いもの1つに○をつけてください。(1つだけ)

1. 進学したいと思う 2. 進学したいとは思わない

*** 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。***

兵庫医科大学大学院

看護学研究科修士課程（仮称、設置構想中）の設置計画の概要

（注）概要は現在計画中の予定であり、変更される場合があります。

1. 名称 看護学研究科(修士課程)

2. 開設予定時期 2022(令和4)年4月

3. 設置の理念、養成する人材像

看護学基礎研究領域及び看護学課題研究・高度実践領域の2領域を設け、それぞれの看護実践の科学的根拠となる基礎理論及びその応用について体系的に学修する。人間性豊かな看護専門職者として、看護学の専門的知識と技術に立脚し、先駆的・創造的に高度看護実践できる能力、並びに看護現象を科学的に解明する看護学の教育・研究能力を育成することを目的とする。

4. 修了後に想定される主な進路

- ① 病院や診療所、地域、教育機関などで活動する看護職(保健師・助産師・看護師)としてキャリアアップ
- ② 大学教員として看護学教育に携わりながら研究活動を継続・追及
- ③ 高度な専門的知識・技術と実践力を身につけた専門看護師として活躍
(看護学課題研究・高度実践領域を修了後、認定審査に合格し専門看護師資格を取得した場合)

5. 研究科の特徴とコース紹介

社会人が働きながらも学びやすいように共通科目は、主に土曜日・日曜日に開講しています。また、標準修業年限を超えての履修が可能になる「長期履修制度」を設け、時間的な制約のある社会人がキャリアを断絶させることなく仕事と学びを両立できる環境を整えています。

■看護学基礎研究領域

研究能力を育成する領域です。日々の看護現場で気づいた疑問を、どのように具体的な研究に結びつけるのかについて教員が丁寧に指導します。また、研究課題に沿って研究計画・データ収集・分析を行い、学位論文として修士論文を作成します。

■看護学課題研究・高度実践領域(CNS)

看護実践能力を育成する領域です。複雑な看護問題を持つ個人や集団を対象に、合計10単位(10～15週間以上)程度の臨地実習を行い、質の高い看護実践を学びます。また、看護実践の質向上を探求する課題研究報告書を作成し、それを学位論文とします。

6. 学位の名称 修士(看護学)

7. 設置場所 神戸キャンパス(兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6)
・ポートライナー「みなとじま(キャンパス前)」駅下車、徒歩約10分
・神姫バス「ポーアイキャンパス東」バス停下車、すぐ

8. 入学定員 8人(収容定員16人)

9. 学生納付金 入学金100,000円 授業料(年額)500,000円

※本学出身者および、学校法人兵庫医科大学の教職員として通算5年以上の勤務実績のあるものについては、入学金を免除します。

<類似の他大学院研究科専攻>

大阪医科大学大学院看護学研究科、関西医科大学大学院看護学研究科

看護学研究科進学意向調査（看護学部第3学年次生）集計表

このアンケートは、兵庫医科大学大学院看護学研究科への進学意向調査の一部を抜粋したものである。

問2. あなたは、大学院に進学したいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	進学したい			進学したいとは思わない	無回答
			進学したい	ぜひ進学したいと思う	進学したいと思う機会があれば		
実数	96	95	22	3	19	73	0
%	—	100.0%	23.2%	3.2%	20.0%	76.8%	—

問3. あなたは、兵庫医科大学大学院の「看護学研究科」（仮称、設置構想中）を受験してみたいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	受験してみたい	受験したいとは思わない	無回答
実数	96	95	10	84	1
%	—	100.0%	10.5%	88.4%	—

問4. あなたが、もし兵庫医科大学大学院の「看護学研究科」（仮称、設置構想中）を受験して合格したら、進学したいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	進学したいと思う	進学したいとは思わない	無回答
実数	10	10	10	0	0
%	—	100.0%	100.0%	0.0%	—

近隣大学院学費一覧表

看護学研究科

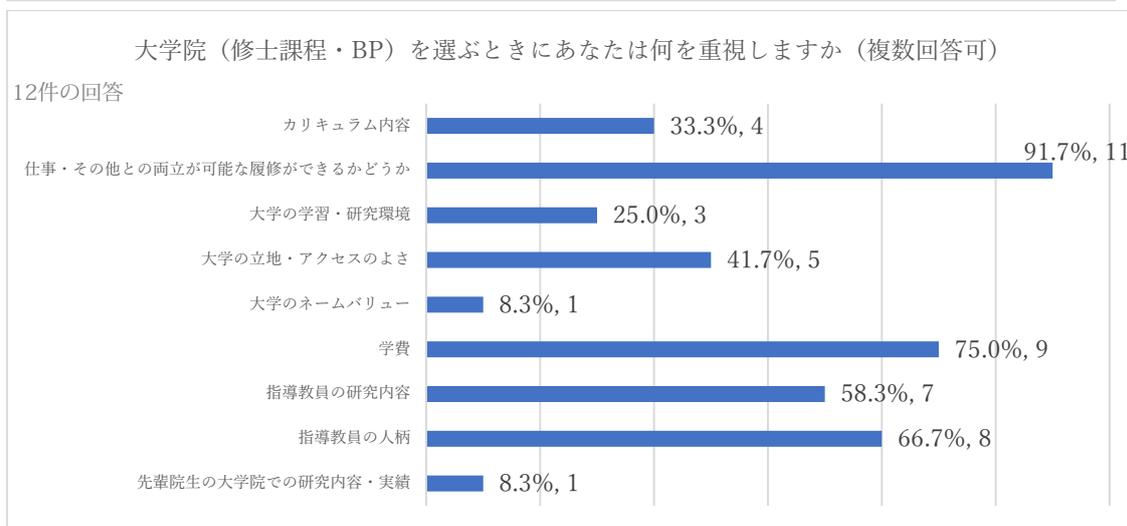
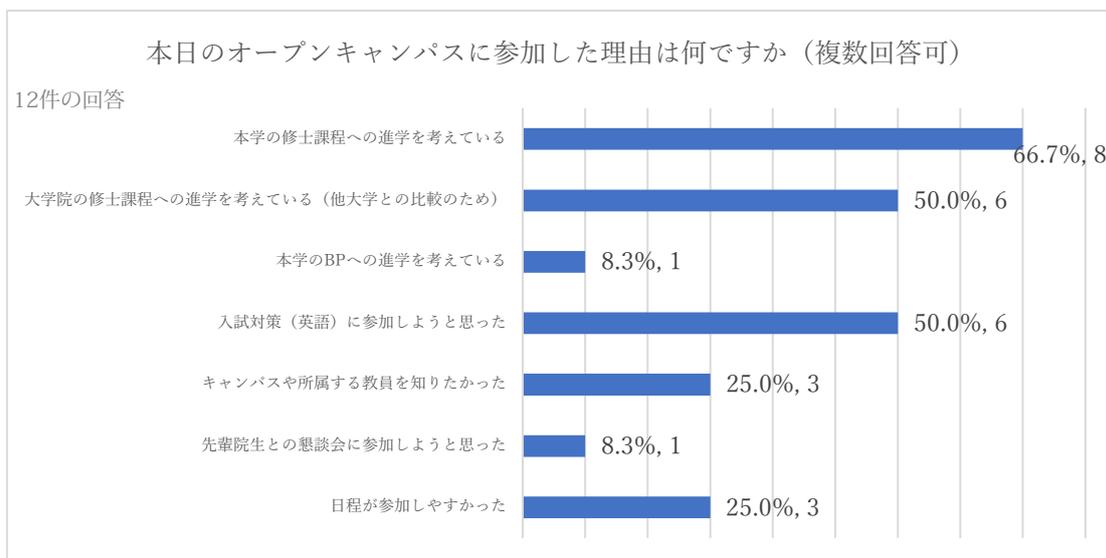
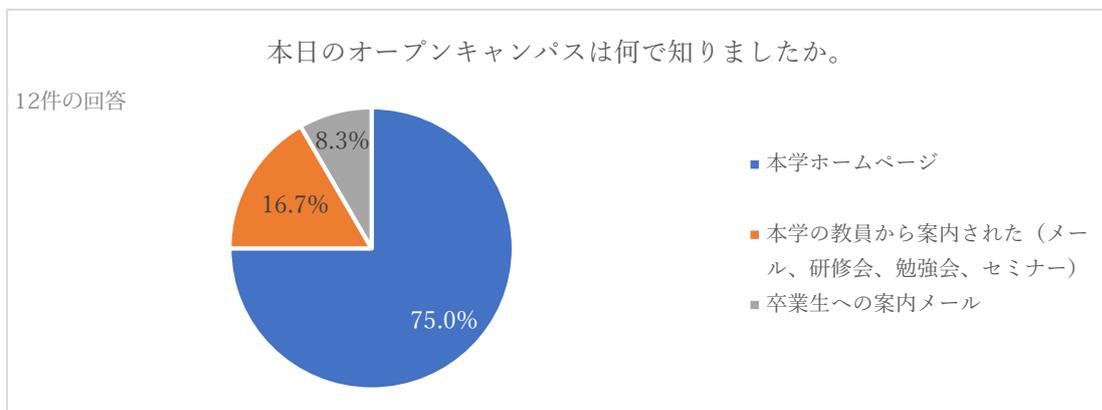
単位：円

大学名	研究科名	定員（人）	入学金	授業料（1年分）	教育充実費（1年分）	その他	2年次学費	合計
兵庫医療大学	看護学研究科	8	100,000	400,000	100,000		500,000	1,100,000
武庫川女子大学	看護学研究科	12	280,000	800,000	200,000	1,000	1,000,000	2,281,000
神戸女子大学	看護学研究科	8	200,000	600,000	150,000		750,000	1,700,000
関西医科大学	看護学研究科	20	200,000	500,000	100,000		600,000	1,400,000
大阪医科大学	看護学研究科	8	200,000	480,000	100,000		580,000	1,360,000

2021年度 ZOOM オープンキャンパス アンケート結果

12名/14名（回収率 85.7%）

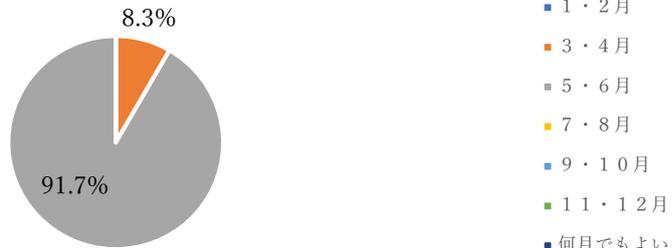
申込時希望領域：在宅3名、がん3名、看護開発科学2名、慢性2名、急性1名、基礎1名、老年1名、BP1名



現在まで本学の修士課程の入試は1期9月と2期1月にありました（BPの出願は12月-1月で書類審査のみ）。

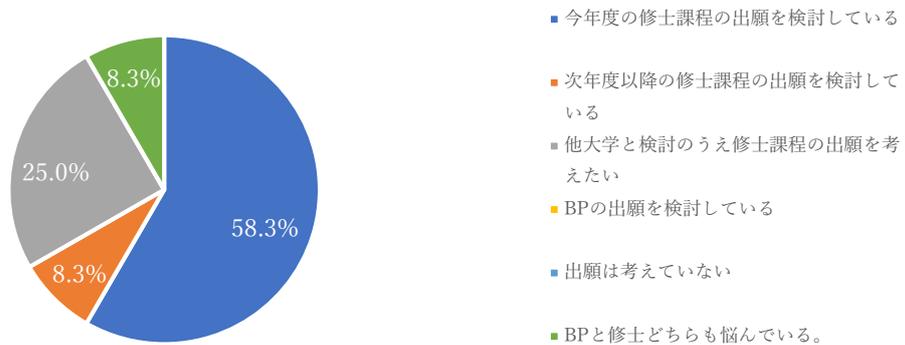
この場合、進路の決定や受験勉強に備えて、オープンキャンパスを最も希望する時期をお聞かせください。

12件の回答



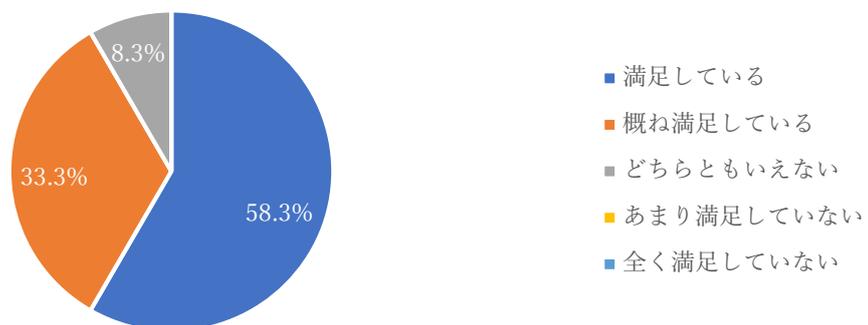
本学への出願のご意向についてお伺いします。

12件の回答



オープンキャンパスに参加した満足度は次のうちどれですか

12件の回答



オープンキャンパスに参加したご感想およびご意見をお聞かせください。

9件の回答

zoom ではありませんでしたが、先生方を拝見する事が出来てとても良かったです。ありがとうございました。

院生の方から具体的な学生生活と仕事の両立など聞かせていただき、イメージが湧きました。試験対策の英語の解答時の考え方についてもよく分かりました。

充実した内容で参加してとても良かった。英語の読解能力に自信が無くなった。先輩のお話を聞いて、現実的に想像が出来、分かりやすく良かった。半面課題が大変そうだと感じ、仕事との両立が可能なのか不安にもなった。3年に伸ばす人が8割もいると聞き、更に2年で終われるのか不安にもなった。他大学のオープンキャンパスでは、募集要項に沿っての説明をして下さる所もあったので、それについても少し説明してもらえると受験出願時の確認が出来て良いなあとも思った。不明な事は教育支援担当者にお聞きしたいと思う。

先生方の雰囲気、学ぶ内容、英語対策、在学院生からは大学院での授業日程調整など具体的な事を教えてもらいました。ありがとうございました。

カリキュラム内容を丁寧に説明していただいたので、わかりやすかったです

Web でも全く抵抗なく、参加出来ました。ありがとうございました。

先輩院生との懇談では、具体的なタイムスケジュールや生活や仕事との両立をイメージしやすくなりました。英語試験対策についても、大変丁寧にご解説いただきわかりやすかったです。ありがとうございました。

今の臨床の疑問などを大学院での学びや研究として形になるかどうかは、指導教員と話し合う必要がありますが、大学院での学びを深めたいと興味が強くなりました。

院生の方との懇親会では具体的に質問しやすかったです

看護学研究科 進学意向調査（社会人-病院勤務-） 集計表

このアンケートは、兵庫医科大学大学院看護学研究科への進学意向調査の一部を抜粋したものである。

問2. あなたは、大学院に進学したいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	進学したい			進学したいとは思わない	無回答
			進学したい	ぜひ進学したいと思う	進学したいと思う機会があれば		
実数	333	333	152	25	127	176	5
%	—	100.0%	45.6%	7.5%	38.1%	52.9%	—

問3. あなたは、兵庫医科大学大学院の「看護学研究科」（仮称、設置構想中）を受験してみたいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	受験してみたい	受験したいとは思わない	無回答
実数	333	333	126	207	0
%	—	100.0%	37.8%	62.2%	—

問4. あなたが、もし兵庫医科大学大学院の「看護学研究科」（仮称、設置構想中）を受験して合格したら、進学したいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	進学したいと思う	進学したいとは思わない	無回答
実数	126	126	126	0	0
%	—	100.0%	100.0%	0.0%	—

アンケートにご回答いただけましたら、封筒に入れて封をしてください。同意されない場合でも、職場での不利益は生じません。不投函や白紙での投函でも構いません。

無記名のため投函後は、同意撤回ができないことをご了承ください。

本調査への回答に 協力します 協力しません (にチェックをお願いします)

I. あなた自身およびあなたが勤務する病院についてお伺いします。

1. 年齢 () 歳
2. 看護師経験年数 () 年
3. 保有している看護専門資格を教えてください。

- | | | | |
|---------------|------|------|-------|
| ①看護師 | ②助産師 | ③保健師 | ④准看護師 |
| ⑤認定看護師 (分野:) | | | |
| ⑥専門看護師 (分野:) | | | |
| ⑦その他 () | | | |

4. 看護師の基礎教育を受けた教育機関を教えてください。

- | | | |
|---------------|---------------|-------------|
| ①看護専門学校 (3年制) | ②看護専門学校 (2年制) | ③短期大学 (3年制) |
| ④短期大学 (2年制) | ⑤大学 | ⑥その他 () |

5. あなたが病棟で担っている役割について教えてください。(複数回答可)

- | | | | |
|---------------|-------|------------------|------|
| ①スタッフ | ②リーダー | ③主任 | ④副師長 |
| ⑤プリセプター等の新人指導 | | ⑥委員会のリーダー・サブリーダー | |
| ⑦研究指導 | | | |
| ⑧その他 () | | | |

6. あなたが自己研鑽やキャリアアップのために、過去5年間で取り組んだことのあるものを教えてください。(複数回答可)

- | | |
|----------------|-------------------|
| ①院内の勉強会・研修への参加 | ②院外の勉強会・研修会への参加 |
| ③学会への参加 | ④院内での研究発表 |
| ⑤学会での研究発表 | ⑥専門書や雑誌の閲覧 |
| ⑦文献の活用 | ⑧通信教育や e-learning |
| ⑨その他 () | |

7. あなたがこれまでに参加したことのある研修会・講習会を教えてください。(複数回答可)

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| ①認定看護管理者 (ファーストレベル セカンドレベル サードレベル) | |
| ②専任教員養成講習会 | ③実習指導者講習会 |
| ④認定看護師 (分野:) | |
| ⑤特定行為研修 (特定行為・特定行為区分:) | |
| ⑥各種学会の認定資格 () | |
| ⑦その他 () | |

8. あなたが勤務されている病院の設置主体はどれにあたりますか。

①国立	②自治体（都道府県、市町村、地方独立行政法人等）
③公的医療機関（日赤、済生会等）	
④社会保険関係団体（社会保険病院、健保組合、共済組合等）	
⑤医療法人・個人	⑥学校法人
	⑦医師会
	⑧企業
⑨その他（	）

9. 病院のベッド数を教えてください。

①300床未満	②300～500床未満	③500～700床未満
④700～900床未満	⑤900床以上	⑥わからない

10. 現在のご所属を教えてください。

①内科系病棟	②外科系病棟	③ICU・HCU・CCUなど
④手術室	⑤精神科病棟	⑥小児病棟
	⑦産科病棟	
⑧救急病棟	⑨緩和ケア病棟	⑩外来（
⑪その他（	）	

II. 以下の質問について、あなたの考えや気持ちに最もあてはまる番号に○をつけてください。

	全くあてはまらない	あてはまらない	あまりあてはまらない	少しあてはまる	あてはまる	非常にあてはまる
1 看護を学ぶことは楽しい	1	2	3	4	5	6
2 看護について最新の情報を得たい	1	2	3	4	5	6
3 看護を学ぶことは面白い	1	2	3	4	5	6
4 看護に関する書物をできるだけ読みたい	1	2	3	4	5	6
5 看護を学ぶことが好きだ	1	2	3	4	5	6
6 看護についてわからないことはすぐに調べたい	1	2	3	4	5	6
7 看護師としての知識を高めたい	1	2	3	4	5	6
8 興味のあることを徹底的に調べたい	1	2	3	4	5	6
9 看護師として新しいことに挑戦したい	1	2	3	4	5	6
10 周りの人から看護師として認められたい	1	2	3	4	5	6
11 上司・先輩などから頼られる存在でありたい	1	2	3	4	5	6

	全くあてはまらない	あてはまらない	あまりあてはまらない	少しあてはまる	あてはまる	非常にあてはまる
12 看護師としてのモデルとなる存在に近づきたい	1	2	3	4	5	6
13 役割を与えられるとやる気が出る	1	2	3	4	5	6
14 看護職として技術を磨いている	1	2	3	4	5	6
15 看護師として新しいことに挑戦している	1	2	3	4	5	6
16 自分の看護実践能力に自信を持っている	1	2	3	4	5	6
17 看護師としての仕事に喜びを感じている	1	2	3	4	5	6
18 自分で目標を定めて頑張っている	1	2	3	4	5	6
19 常に看護に関する情報を得ている	1	2	3	4	5	6
20 看護師としてのキャリアアップを図っている	1	2	3	4	5	6
21 自分に必要な研修を自ら選択している	1	2	3	4	5	6
22 研修などに積極的に参加している	1	2	3	4	5	6

Ⅲ. 今後、進学や資格取得を考えていらっしゃいますか。

①はい → Ⅳ (p. 4) 以降の質問にご回答ください

②いいえ → Ⅴ (p. 6) 以降の質問にご回答ください

③どちらとも言えない → Ⅴ (p. 6) 以降の質問にご回答ください

2) 職場に対して

- ①勤務調整 ②キャリアアップの支援制度（休職制度、給与保障、学費援助等）
③職場の理解 ④その他（ ）

3) 周囲（家族や友人等）に対して

（求める内容をご記入ください）

4) その他

6. 今後、本学の大学院教育の中で、ICT を活用した遠隔授業を予定しています。
このシステムがあれば、進学を希望しますか。またその理由について教えてください。

- ①希望する ②希望しない ③わからない
④遠隔授業があるなら希望する ⑤もう少し内容を知りたい
（理由）

* ご協力ありがとうございました *

兵庫医療大学 看護学研究科ホームページ

URL : <http://www.huhs-graduate.org/>



兵庫医療大学公式キャラクター
「ふーたん」

V. Ⅲで「②いいえ」または「③どちらとも言えない」と回答した方は、こちらから続きの回答をお願いします。

1. 現時点で、進学を希望しない理由を教えてください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------------------|---------|------------|
| ①仕事と家庭の両立 | ②必要性がない | |
| ③ライフイベント(結婚・出産・育児)の優先 | ④経済的に困難 | |
| ⑤通学困難 | ⑥学習への不安 | ⑦進学する余裕がない |
| ⑧その他 (| |) |

2. 今後、本学の大学院教育の中で、ICTを活用した遠隔授業*も予定しています。このシステムがあれば、進学を考えたことがありますか。

- | | | |
|-----------|----------|------------|
| ①強く希望する | ②少し希望する | ③どちらともいえない |
| ④あまり希望しない | ⑤全く希望しない | |

* : 遠隔授業とは、多様なメディアを高度に利用した教育で、社会人など、多様な年齢総の多様なニーズを持った学生に合わせた教育体制です。授業の種類として、①授業中、教員と学生が互いに映像・音声等によるやり取りを行い、同時に双方向で行う講義(同時双方向型(テレビ会議方式等)、②インターネットその他の適切な方法を利用し、講義を行い、設問解答、添削指導、質疑応答等による十分な指導を行う講義(オンデマンド型インターネット配信方式等)である。これらの学習形態のメリットは以下の通りです。

- ◎遠方から大学への通学回数が減り、交通費、宿泊費などの負担が減る
- ◎自分の時間で動画講義を受講することができ、勤務調整回数が激減する
- ◎PC画面を通じた対面講義もあるため、直接相談や指導を受けられる

3. 本学で、貴方が興味のある分野の研修会や講習会があれば参加を希望しますか。

- | | |
|-----------------------------|--------|
| ①希望する | ②希望しない |
| ③オンラインを活用した研修会・講習会であれば参加したい | |

4. 受講したい研修や講義などありましたら、ぜひ具体的に教えてください。

* ご協力ありがとうございました *

兵庫医療大学 看護学研究科ホームページ

URL : <http://www.huhs-graduate.org/>



兵庫医療大学公式キャラクター
「ふーたん」

アンケートにご回答いただけましたら、封筒に入れて封をしてご返送ください。同意されない場合でも、職場での不利益は生じません。不投函や白紙での投函でも構いません。無記名のため投函後は、同意撤回ができないことをご了承ください。

本調査への回答に 協力します 協力しません（ にチェックをお願いします）

I. あなた自身についてお伺いします。

1. 年齢 () 歳
2. 看護師経験年数 () 年
3. 管理職経験年数 () 年

4. 看護師の他に、専門資格をお持ちでしたら教えてください。（複数回答可）

- | | |
|---------------|---------------|
| ① 認定看護管理者 | ② 認定看護師（分野：) |
| ③ 専門看護師（分野：) | ④ 保健師 |
| ⑤ 助産師 | ⑥ その他 () |

5. 最終学歴を教えてください。

- | | | | |
|---------------|---------------|-----------|-------|
| ① 看護専門学校 | ② 短期大学 | ③ 大学 | ④ 大学院 |
| ⑤ 保健師専門学校・専攻科 | ⑥ 助産師専門学校・専攻科 | ⑦ その他 () | |

6. 貴病棟に下記の学位または資格を持つスタッフはいますか。（複数回答可）

A. いる（いる場合は、内訳を教えてください）

- | | |
|---------------------|-----------------|
| ① 認定看護師（分野：) () 人 | |
| ② 専門看護師（分野：) () 人 | |
| ③ 大学卒 () 人 | ④ 大学院修士卒 () 人 |
| ⑤ 大学院博士卒 () 人 | ⑥ その他 () () 人 |

B. いない

II. 貴病棟のスタッフの方の進学に関してお伺いします。

1. 貴病棟においてこれまでに進学した又は進学を希望したスタッフはいますか。（複数回答可）

A. いる（いる場合は、進学・進学希望先を教えてください）

- ① 看護師学校養成所2年課程（准看護師が看護師資格を取得する進学コース）
- ② 保健師専門学校・専攻科
- ③ 助産師専門学校・専攻科
- ④ 認定看護師課程（分野：)
- ⑤ 認定看護管理者
- ⑥ 専門看護師課程（分野：)
- ⑦ 大学院修士課程
- ⑧ 大学院博士課程
- ⑨ その他 ()

B. いない

6. スタッフのキャリアアップ支援を行ううえで、工夫されていることや困難に感じていることについて教えてください。

* ご協力ありがとうございました *

兵庫医療大学 看護学研究科ホームページ

URL : <http://www.huhs-graduate.org/>



兵庫医療大学公式キャラクター

「ふーたん」

看護師対象アンケート調査集計結果

表1 看護師の属性 (n=282)

		人(%)
年齢 平均:39.1 歳 (range:23-60)	20代	48 (17)
	30代	101 (36)
	40代	99 (35)
	50代	31 (11)
	60代	2 (1)
	未回答	1 (0)
看護師経験年数		
	1-5年	20 (7)
	6-10年	67 (24)
	11-15年	63 (22)
	16年以上	132 (47)
受けた看護師教育機関		
	看護専門学校3年コース	161 (57)
	看護専門学校2年コース	45 (16)
	短期大学(2年・3年)	19 (7)
	大学	51 (18)
	その他	6 (2)
進学希望の有無		
	あり	31 (11)
	なし	166 (59)
	どちらとも言えない	82 (29)
	その他	3 (1)

表2 進学を望者する看護師の意向 (n=31)

		人(%)
進学を希望する理由 (複数回答あり)	専門領域に関する知識・技術を深めたい	23 (74.2)
	キャリアアップ	18 (58.1)
	資格取得	8 (25.8)
	学位取得	4 (12.9)
	看護教育者になるため	1 (3.2)
	看護研究力をつけたい	3 (9.7)
	リフレッシュ	2 (6.5)
進学を希望する教育分野 (複数回答あり)	がん看護	7 (22.6)
	急性期看護	9 (29.0)
	慢性期看護	3 (9.7)
	看護管理	3 (9.7)
	看護倫理	3 (9.7)
	感染管理	3 (9.7)
	救急看護	2 (6.5)
	看護技術	4 (12.9)
	老年看護	6 (19.4)
	母性看護	1 (3.2)
	小児看護	3 (9.7)
	精神看護	2 (6.5)
	地域看護	3 (9.7)
	在宅看護	4 (12.9)
	家族看護	3 (9.7)
進学にあたり大学に求めるもの (複数回答あり)	経済的支援	23 (74.2)
	土日祝日開講	14 (45.2)
	夜間開講	9 (29.0)
	ICTを用いた遠隔授業	22 (71.0)
	進学・資格取得の相談	8 (25.8)
	サテライトキャンパスの開設	7 (22.6)
ICTを活用した遠隔授業があれば、本学への進学を希望するか？	希望する	10 (32.4)
	希望しない	4 (13.0)
	わからない	8 (25.8)
	もう少し内容を聞きたい	8 (25.8)
	未回答	1 (3.0)

表 3 進学を希望しない・どちらでもない看護師の意向

		希望しない(n=166) 人(%)	どちらでもない(n=82) 人(%)
進学を希望しない理由 (複数回答あり)	仕事と家庭の両立	89 (53.6)	47 (53.6)
	必要性がない	41 (24.7)	7 (8.4)
	ライフイベント優先	51 (30.7)	24 (28.9)
	経済的に困難	29 (17.5)	23 (27.7)
	通学困難	13 (7.8)	10 (12.0)
	学習の不安	0 (0.0)	13 (15.7)
	進学する余裕がない	45 (27.1)	19 (22.9)
ICT を活用した授業システムがあれば進学を希望するか	希望する	31 (18.7)	34 (41.5)
	どちらともいえない	57 (34.3)	34 (41.5)
	希望しない	75 (45.2)	13 (15.9)
	記載なし	3 (1.8)	1 (1.1)
興味のある分野の研修会や講習会があれば参加を希望しますか？	希望する	41 (24.7)	19 (23.0)
	オンラインなら希望する	84 (50.6)	54 (66.0)

病棟看護師長対象アンケート調査集計結果（抜粋）

(n=100)

表 3 スタッフの進学に対する管理者の意見（複数回答） (%)

ぜひ進学してほしい	47 (47.0)
進学してほしいが支援する制度はない	12 (12.0)
看護職員が不足しているため、あまり進学はしてほしくない	2 (2.0)
進学は個人のキャリアアップ	32 (32.0)
どちらともいえない	8 (8.0)

表 6 本学への進学希望者への対応

強く勧める	21 (21.0)
少し勧める	42 (42.0)
どちらとも言えない	36 (36.0)
あまり勧めない	0 (0.0)
勧めない	0 (0.0)